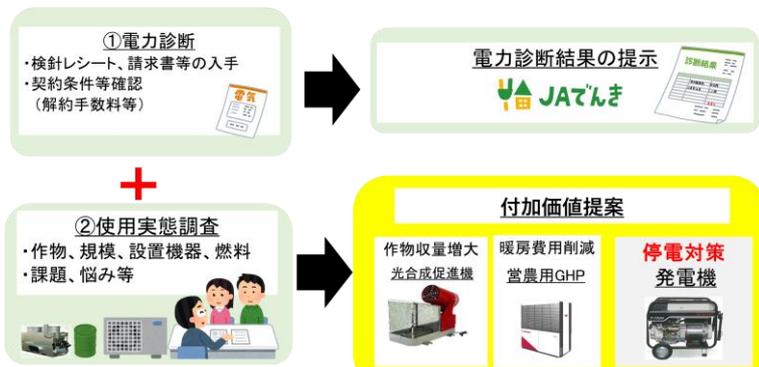


- 目的: 営農施設等のエネルギーコストの削減
- 効果: 営農施設、共同利用施設への電力診断を行い、電力料金の削減を実施

【営農用エネルギー総合診断のイメージ】

1. 組合員への営農用エネルギー総合診断

使用実態調査と電力診断を生産者へ実施し、要望に応じた付加価値提案を行います。



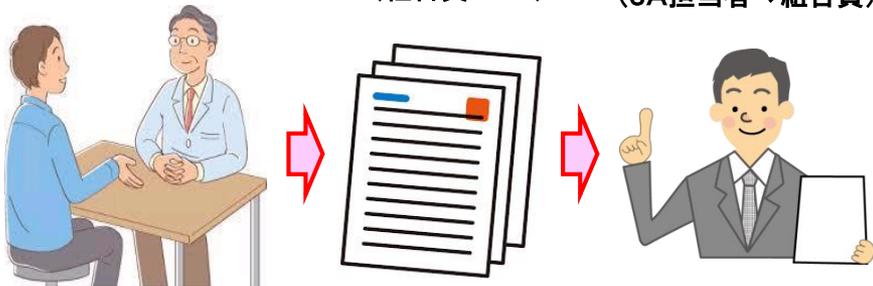
2. 電力診断の流れ

12ヶ月分の請求書をご提供ください。1~2ヶ月で診断結果を報告します。

①電力診断のご案内 (JA担当者⇒組合員)

②営農施設の請求書 (組合員⇒JA)

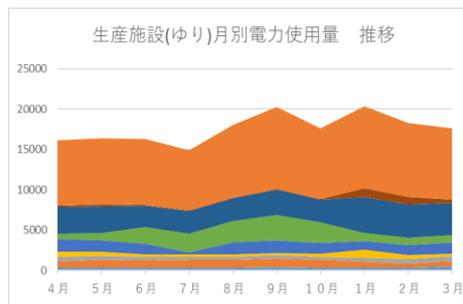
③結果のご報告 (JA担当者⇒組合員)



【営農施設への電力診断具体例】

〈東北、ゆり生産法人: 作付面積2,250㎡〉

1. 電気の使用実績(10ヶ月分)



2. 電力診断結果

切替前	低圧電力
電気料金	2,413,505/年
現在	J A 低圧電力
電気料金	2,387,597/年
年間削減額	25,908/年

削減率 1.1%

3. 電力使用分析

○電気の使用は冬は加温、夏は冷房で使用しているため通年でほとんど差がなく使用している。

○電気使用量については通年を通して大きく変動しない為、基本料金の削減が電力料金の引き下げにつながると分析し、基本料金を値引きする提案を実施しました。

